



2021年4月14日

各位

会社名 R P A ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役 高橋 知道  
 (コード番号: 6572 東証第一部)  
 問合せ先 取締役 松井 哲史  
 (TEL 03-5157-6388)

**連結業績予想と実績との差異及び個別業績の前期実績との差異並びに特別損失計上に関するお知らせ**

当社は、2021年1月14日に公表した2021年2月期（2020年3月1日～2021年2月28日）の業績予想と本日発表の実績に差異が発生しましたのでお知らせいたしますとともに、個別実績につきましても前期実績との差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。併せて特別損失を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 連結業績予想との差異について

(1) 2021年2月期連結業績予想と実績の差異（2020年3月1日～2021年2月28日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,000 ～11,500	420 ～500	370 ～450	33 ～90	0.57 ～1.54
今回発表実績 (B)	11,206	532	521	21	0.36
増減額 (B - A)	206 ～△293	112 ～32	151 ～71	△11 ～△68	—
増減率 ( % )	1.9 ～△2.6	26.8 ～6.5	41.1 ～16.0	△36.3 ～△76.6	—
(参考) 前期連結実績 (2020年2月期)	10,070	471	382	17	0.31

(2) 差異の理由

連結売上高につきましては、連結業績予想のレンジ内にて着地しております。連結営業利益、連結経常利益につきましては、売上原価、販売費及び一般管理費が予想より減少したことでレンジの上限を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益、1株当たり連結当期純利益につきましては、後述の通り当社の子会社が保有する固定資産（ソフトウェア）の一部について、減損損失167百万円を特別損失として計上したことから、レンジの下限を下回りました。

## 2. 前期個別実績との差異について

(1) 2021年2月期通期個別実績と前期個別実績との差異(2020年3月1日～2021年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回実績(A) (2020年2月期)	百万円 1,920	百万円 985	百万円 935	百万円 629	円 銭 11.21
当期実績(B) (2021年2月期)	1,642	689	738	304	5.21
増減額(B-A)	△277	△295	△197	△324	—
増減率(%)	△14.5	△30.1	△21.1	△51.7	—

### (2) 差異の理由

当社は当事業年度において連結子会社からの受取配当金が減少した結果、前事業年度の実績値との比較において一定以上の差異が生じております。

## 3. 特別損失の計上及びその内容

### 固定資産の減損損失(連結)

当社の子会社が保有する固定資産(ソフトウェア)の一部について、将来の回収可能額を慎重に検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、2021年2月期において減損損失167百万円を特別損失として計上することといたしました。

以 上